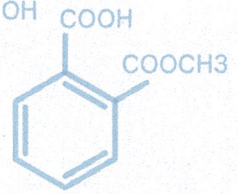
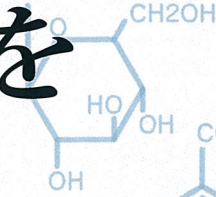
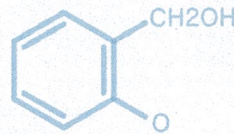
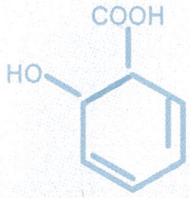


新刊

# 義経は やなぎの薬効を 知っていた

ようじやなぎ しもく  
— 歯扶柳と歯木 —



義経は  
やなぎの薬効を  
知っていた

— 歯扶柳と歯木 —

川崎医科大学名誉教授  
福田道男

医学情報社

福田道男 (川崎医科大学名誉教授) 著  
A5判 51頁 定価: 1,400円+税

## “義経が残したやなぎ” から歴史を旅する

非業の死を遂げた義経が歯をみがいたという、やなぎの小枝の命が現代まで続いている。そのやなぎに出会った著者が、想いを巡らす論考。

千手観音の持物にやなぎの小枝があるように、その薬効は仏教伝来の頃から記録に残っていた。中世のころから口中清浄に用いられていたやなぎの文化を考察すると、先人たちの知恵に驚く。

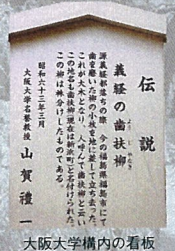
そして“超薬”アセチルサリチル酸 (=アスピリン) は、やなぎの樹皮から精製され、消炎、解熱、鎮痛の効果に加え、近年では抗血小板作用が認められている。

〈目次〉

1. 義経の歯扶柳と笈入柳
  2. 仏像とやなぎ
  3. 仏教と歯木と楊枝
  4. 風俗・化粧文化から見た市中の歯の清掃と楊枝
  5. 文言解説
- 付: やなぎとアスピリンの足跡



千手観音菩薩



大阪大学構内の看板

注文書 医学情報社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-24-6 TEL.03-5684-6811 FAX.03-5684-6812

\* 直接のご購入は、代金引換にて発送いたします (発送手数料 400円かかります)。

◆ 義経はやなぎの薬効を知っていた \_\_\_\_\_ 冊

◆ \_\_\_\_\_ 冊

◆ \_\_\_\_\_ 冊

● お取扱いは

ご氏名 (医院名)

ご住所 〒

TEL.